

☆年次総会予定

☆統一地方選挙推薦状況

☆民社人権会議・原点の集い

第98号 2003年2月1日

(平成7年3月17日第三種郵便物認可)

月刊

民社

発行 民社協会

編集発行人 田中 慶秋

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20番9号

第5須賀ビル6階

TEL (03) 3501-5111 毎月1回1日発行

E-MAIL minsha@mx1.ttcn.ne.jp

購読料 年間 1,000円

(会員の購読料は会費の中に含む)

## 年次総会開催要項決まる

年次総会を成功させよう!!

統一地方選挙必勝体制の確立を!!

開催要項は次の通り

日時 平成15年2月22日(土)13時~17時30分  
 受付 12時より  
 総会 13時~16時頃  
 懇親会 総会終了後

会場 全国町村会館  
 東京都千代田区永田町1丁目11番35号  
 総会(ホールA)  
 懇親会(ホールB)

議題 ①平成14年度活動報告  
 (活動報告の中で民社協会の新理念研究委託に関する講演を行う。講師は加藤秀治郎氏(東洋大学教授))  
 ②平成14年度決算・会計監査報告  
 ③平成15年度活動方針(案)  
 ④平成15年度予算(案)  
 ⑤役員改選  
 ⑥統一地方選挙必勝決議(案)  
 ⑦その他

参加者 本部役員・地方協会代表・加盟団体代表



協会専務理事  
 衆議院議員 田中 慶秋  
 選対事務局長

いよいよ4月には、昭和22年4月の第1回から数えて15回目の統一地方選挙が行われる。

前半選挙(4月13日)では、知事選と指定市長選のほか、茨城、東京、沖縄を除く44道府県議選、北九州を除く12指定市議選がある。(4月に指定市に移行するさいたま市を含む)。後半選挙(4月27日)は、一般市と東京特別区、町村の首長選、議員選で、選挙数は約2,280となっている。

(12月31日、総務省発表)

各選挙の告示日と投票日は次の通り

### 統一地方選挙の日程

|         | 告示    | 投票    |
|---------|-------|-------|
| 知事      | 3月27日 | 4月13日 |
| 指定都市市長  | 3月30日 | 4月13日 |
| 県・政令市議員 | 4月4日  | 4月13日 |
| 市・区長・議員 | 4月20日 | 4月27日 |
| 町・村長・議員 | 4月22日 | 4月27日 |

今回の選挙は20世紀に実現できなかった「真の地方自治実現」への絶好の機会であり、また次の国政選挙の帰趨を占う選挙でもある。

前回選挙は友愛連絡会と一体となり、民社党時代に築き上げた組織の総力を挙げて各地で奮闘し、後半選挙では486名の候補者のうち451名が当選。92.8%の高当選率で議席を確保した。前半選挙を合わせると689名が当選。全体の当選率は86.9%であった。

しかし、それから4年を経た今日、民社協会を取り巻く情勢は決して有利とは言えない。

しかしそれを克服してこそ未来が開ける。たゆまざる日常活動、不動の信念、不屈の民社魂をもってことに当り、勝利の栄冠を手にしよう。

そして衆参統一補選、衆議院総選挙勝利に繋げよう。

## 「政策研究フォーラム21世紀」(勉強会)

—新年1月例会を開催—

日時 1月20日(月)17:00

場所 衆議員第一議員会館・第4会議室

講師 堀江 湛(尚美学園大学学長)

テーマ 「小泉政局と日本経済」

## 新理念の骨格説明会開催へ

民社協会は平成13年に、民社協会の21世紀に相応しい新理念の研究を政策研究フォーラムに委託しているが、今回欧州視察報告を含め、その骨格についての説明会(講演会)を開催。

加藤秀治郎氏(東洋大学教授・改革理念研究委員会委員長)を講師に迎え、関係議員(常任役員含む)約15名が参加予定。日時は上記「政研21」終了後とし、場所は同会場にて引き続き行う。